

2023年11月7日

第12回(2023年度)核燃料部会奨励賞 受賞候補者の推薦募集

日本原子力学会核燃料部会では、部会の将来を担う若手研究者の育成奨励とレベルアップを図るため、核燃料部会奨励賞の制度を設置しております。

つきましては、核燃料部会奨励賞の受賞候補者の推薦を下記の通り募集いたしますので、適当と考えられる応募者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。了

記

1. 部会賞

推薦を募集する部会賞の種類は、核燃料部会奨励賞とする。

2. 受賞資格

(1) 核燃料部会員とする。

(2) 将来の活躍が期待される若手研究者（当該年度の4月1日現在において42歳以下）とする。

3. 受賞対象

原子力平和利用を目的とした核燃料工学に関する学術および技術上の優秀な成果、具体的には、核燃料工学に関する国際会議論文集や学術誌、技術誌に掲載、あるいは原子力学会の春の年会・秋の大会で口頭発表された成果を対象とする。参考に、これまでの受賞者と研究業績を添付に示す。

4. 本賞と副賞

受賞者には賞状および表彰楯を贈呈する。

5. 応募方法

核燃料部会員は、受賞候補者を推薦する場合（自薦も可）、対象とする成果若しくは貢献の内容、推薦理由等を記載した推薦書1通およびもっとも関連する参考資料（1～3編程度）を添えて、部会賞選考小委員会幹事へ送付すること（電子メールでの送付可）。なお、部会賞選考小委員会委員は推薦者になることはできない。

6. 選考

核燃料部会運営小委員会のもとに部会賞選考小委員会を設置し、選考を行う。

7. 応募期限

2023年12月22日(金) 必着（電子メールまたは郵送）

8. 選考結果の通知

選考結果は、2024年3月上旬までに電子メールで通知する。なお、受賞者は2024年春の年会で行われる核燃料部会全体会議で表彰し、本賞と副賞を手交する。

9. 応募・問合せ先

核燃料部会 部会賞選考小委員会 幹事 榎松 繁

〒319-1111 茨城県那珂郡東海村舟石川 622 番地 12

MHI 原子力研究開発(株) 第一研究部 材料技術開発室

Tel:070-2624-3791

E-mail: shigeru.kurematsu.zv@nu.mhi.com

以上

添付：受賞者と研究業績

回(年度)	氏名	所属	研究業績
第1回 (2012)	坂本 寛	日本核燃料開発	燃料被覆管材料の水素吸収機構に関する研究
第2回 (2013)	高野 公秀	日本原子力研究 開発機構	マイナーアクチノイド含有燃料の調製及び基礎特性に関する研究
第3回 (2014)	黒崎 健	大阪大学	ジルコニウム水素化物及びハフニウム水素化物の作製と基礎物性評価
第4回 (2015)	牟田 浩明	大阪大学	トリウム酸化物燃料の作製と物性評価
	篠原 靖周	ニュークリア・ デベロップメン ト	水素イオン照射下におけるジルカロイ中の水素化物成長の TEM 内その場観察
	三輪 周平	日本原子力研究 開発機構	アメリカシウム含有イナートマトリックス燃料の焼結挙動の解明
第5回 (2016)	佐々木 孔英	日本原子力研究 開発機構	高速炉用燃料被覆管材と Cs-Te 化合物の化学的相互作用に関する研究
	楊 会龍	東京大学大学院	原子燃料被覆管用 Zr-Nb-Mo 合金の開発に関する研究
第7回 (2018)	成川 隆文	日本原子力研究 開発機構	ジルカロイ-4 被覆管の冷却材喪失事故時急冷破断限界に関する不確かさ定量化及び低減手法の開発
第8回 (2019)	宇田川 豊	日本原子力研究 開発機構	軽水炉燃料挙動解析技術の高度化に関する研究
第11回 (2022)	Li Bo	東京大学大学院	Cr 被覆型 Zry4 事故耐性燃料の合成技術開発並びに界面安定性に関する研究